

大分川・大野川水系(2級水系版) 流域治水プロジェクトの更新

令和6年3月(書面会議)

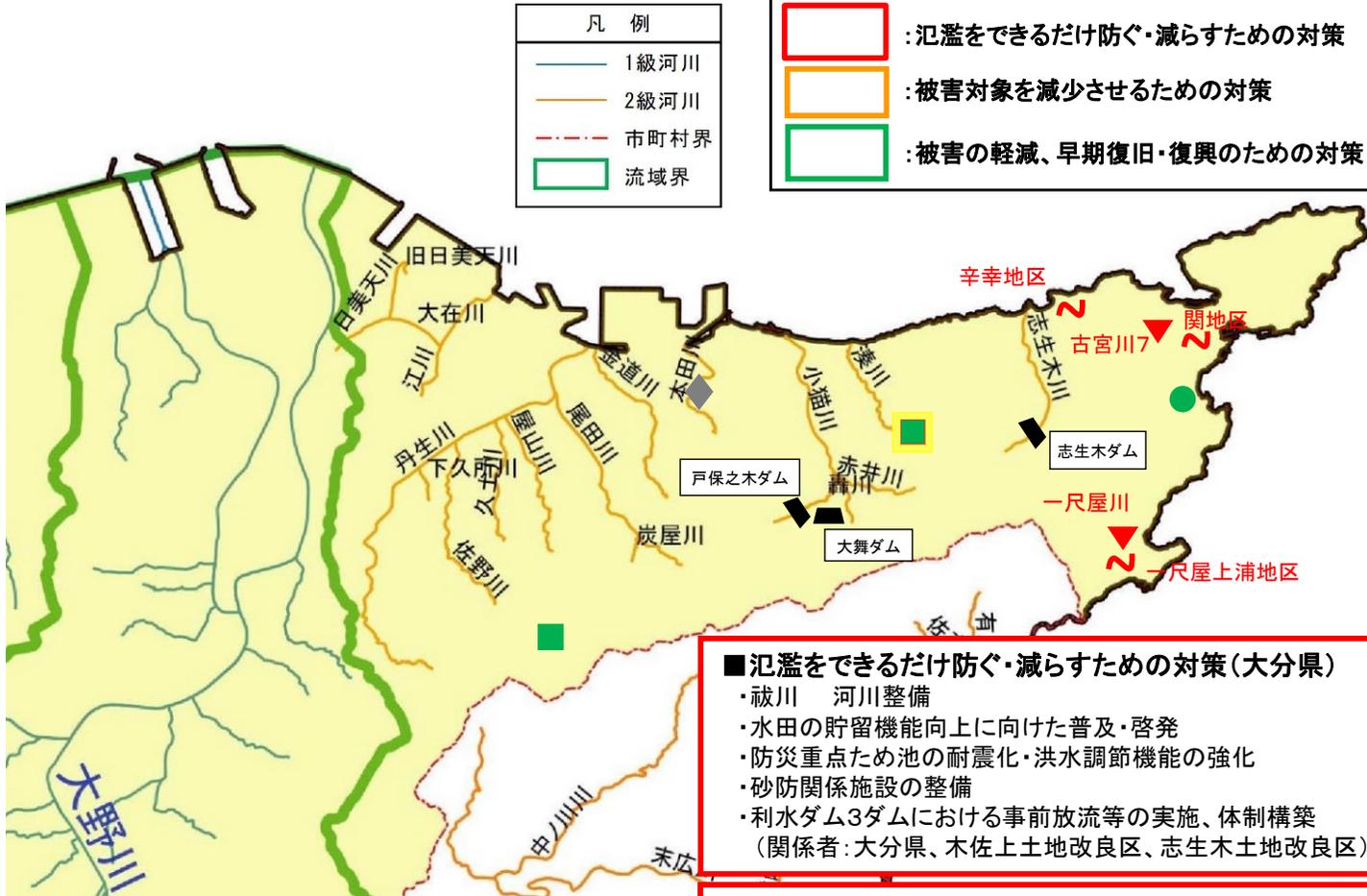
大分川・大野川水系流域治水協議会

大分川・大野川水系（2級水系版）流域治水プロジェクト【位置図】

～近年の気候変動による水害から県都大分市を守るため流域連携によるハード・ソフト対策の推進～

更新箇所

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生するなど全国的に近年激甚な水害が頻発している。大分市内の2級水系においても、市街地に人口・資産が集中し、ひとたび災害が発生すると甚大な被害が想定される特性を踏まえ、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取組を実施していくことで、流域における浸水被害軽減を図る。



凡例	
	1級河川
	2級河川
	市町村界
	流域界

	: 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	: 被害対象を減少させるための対策
	: 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策（大分県・大分市）**
- ・量水標・水位計・監視カメラの設置
 - ・防災情報伝達の多重化の検討
 - ・小規模河川の氾濫推定図、ハザードマップの作成
 - ・マイ・タイムラインの作成支援
 - ・自主防災組織単位毎のタイムラインの作成支援
 - ・水防災意識を高める防災教育、防災訓練 等

- 被害対象を減少させるための対策（大分市）**
- ・災害危険区域の検討
 - ・浄水場や水資源再生センター・公共施設の耐水化等による機能確保
 - ・立地適正化計画の見直し(防災指針の作成等)
 - ・災害リスクを考慮した居住誘導区域の検討

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（大分県）**
- ・祓川 河川整備
 - ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
 - ・防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化
 - ・砂防関係施設の整備
 - ・利水ダム3ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
(関係者: 大分県、木佐上土地改良区、志生木土地改良区)

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（大分市）**
- ・校庭・公園・公共施設等の貯留施設整備検討
 - ・住宅・事業所等における雨水貯留施設設置補助継続
 - ・ため池事前放流の可能性検討
 - ・下水道事業における雨水流出抑制施設の検討

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（森林整備センター・大分県）**
- ・森林整備・治山対策

<凡例>

	河川整備・河道掘削
	砂防堰堤等の整備
	急傾斜地崩壊対策施設の整備
	森林整備（除間伐等）
	治山対策（溪間工・山腹工）
	利水ダム

【取組内容】

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
 - ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- 大分川水系（2級水系）の流域における水源林造成事業地は、2箇所（森林面積約21ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

大分川水系（2級）流域における水源林造成事業地



水源林の整備



針交混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備センター	森林整備		